

# 「義時ゆかりの国 伊豆の国」 PRロゴマークが完成しました！

大河ドラマ推進課  
☎ 055-948-1177

2022年の大河ドラマ「鎌倉殿の13人」の主人公に北条義時が決定したことをうけ、大河ドラマ「鎌倉殿の13人」伊豆の国市推進協議会では、本市が北条義時公生誕の地であることを広く発信し、大河ドラマに向けての機運醸成と高まった機運を放送後も持続させるためのロゴマークを制作しました。

ロゴの使用については市HPをご覧ください。



## デザイン趣旨

北条家の家紋「三つ鱗」をモチーフに、可能な限り文字を大きく見せられるバランスを目指したデザインにしました。書体には武士の時代を思わせる、鋭い印象の明朝体を使用。三つ鱗は龍の鱗であるという伝承から、龍をイメージした黄金色を基調とし、サブカラーに朱色を用いています。



大河ドラマ「鎌倉殿の13人」  
伊豆の国市推進協議会  
公式 Twitter

## 伊豆の国市地域おこし協力隊情報発信番組

政策戦略課 ☎ 055-948-1413

# Happy de Izu

FM いずのくに (原則、第1金曜～第3金曜)

地域おこし協力隊員の活動を紹介しつつ、伊豆の国市の魅力を再発見できるような番組を目指す Happy de Izu。  
2月以降の放送予定は以下の表のとおりです。

金曜17時～17時55分

放送回	放送日	放送内容・ゲスト出演者
第35回	2月5日	小山隊員 1年間の活動総括
第36回	2月12日	ゲスト：元伊豆の国市地域おこし協力隊/井上民子さん
第33回	2月19日	林隊員 1年間の活動総括
第34回	2月26日	小山隊員、林隊員、平尾隊員/来季の活動・目標など

※内容が変更となる場合があります。



# 国際交流員がモンゴルを紹介！ 連載 ジャルガルの ほのぼの日記 第35回 ユスヌス(9の9)

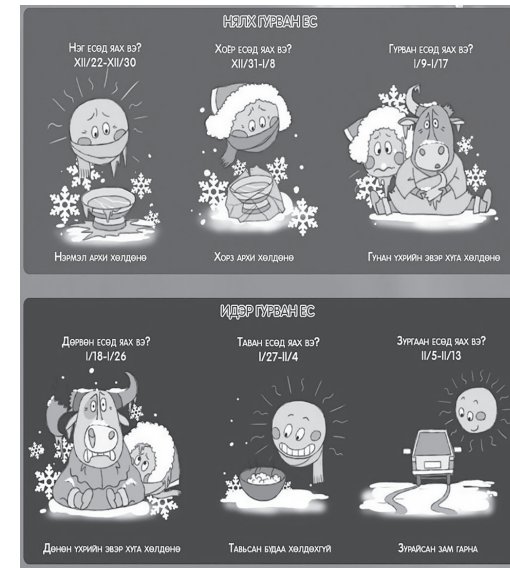


皆さん、サエンバエノー。どことなく春の気配が漂っていますが、皆さんはいかがお過ごしでしょうか。

年末年始はモンゴル付近に中心をもつ1084hPaの高気圧が寒気を運び、日本海側を中心に大雪エリアが広がり、記録的な降雪量となりました。雪が降り続く日々のニュースを見て、私は「寒い」という言葉を口にするのを避けるようになりました。気象庁によれば、1084hPaという数値は、数十年に一度あるかないかという高気圧で、モンゴル最極寒の村トソツエンゲルでは、当時氷点下42.8度が観測されました。モンゴルでは、2月になり寒さが和らぎ、厳しい冬季を乗り越えた喜びとともにツアガンサル(モンゴルの旧正月)を迎えます。今年の

元旦は2月12日ですが、コロナの影響でガラッと変わってしまったツアガンサルの過ごし方となり、今年もステイホーム状態になりそうです。

こんな寒い国モンゴルでは、昔から冬本番は1年のうちで夜が一番長く、昼が一番短い日である冬至の12月22日から「ユスヌス(9の9)」の始まりと伝えられてきました。モンゴル語で数字の「9」を「ユス」と言います。「ユスユス」9日間×9回で81日間が終わると本格的な春を感じるようになるのだと言います。冬至から最初の9日間のユスは、12月22日から30日まで続



ユスヌス

きます。グラスに入れた蒸留酒が凍るくらい寒いと言われます。2回目(12月31日～1月8日)のユスでは、ウォッカでも凍っています。3回目(1月9日～17日)は、3歳の牛の角が凍るほど寒いです。4回目(1月18日～26日)は、4歳の牛の角が凍ってしまうほど寒いです。5回目(1月27日～2月4日)は、お茶碗にご飯を盛っておいても凍らなくなります。6回目(2月5日～13日)のユスでは雪が溶け始め、通路が少し見え

7回目(2月14日～22日)は、山頂の雪も溶け始めます。8回目(2月23日～3月3日)は、雪が完全に溶け、道がぬかるみます。9回目(3月4日～12日)のユスで、春はもうすぐそこになります。ユスヌスの「9」はモンゴル人にとって、縁起の良い数字でもあります。チンギスハーンの9人の将軍、9つの宝物などと言います。草原のモンゴルでは寒さが和らいでも、まだまだ春の訪れが待ち遠しいです。それでは、バイルタエ。

市長公室  
☎ 055(948) 1431

## 第10回 モンゴル語クイズ ツアガンサルとはモンゴル語で なんという意味ですか？

- ①お正月
- ②白い月
- ③お祭り

